

令和2年度日野町少年センター活動報告

今年度は新型コロナの影響で4月当初より街頭補導や中学校での「朝のあいさつ運動」、子どもの学習支援事業、各種会議の開催等を6月頃まで自粛した。

また、少年補導(委)員会が作成したペープサートを活用した防犯教室も自粛した。

○街頭補導活動

(1) 青少年の非行を未然に防ぎ、早期発見、早期指導するために、少年補導(委)員と日野警部交番、少年センター職員が合同で青色パトロール車による巡回指導を43回延べ186人で実施した。

また、少年センター職員が、小学校下校時の通学路で「愛の声かけとマナーの呼びかけ」のパトロールを延べ22回実施した。

(2) 思いやりの心を醸成し、豊かな人間関係を育むことを目的に、保護司会、更生保護女性会、主任児童委員、民生委員・児童委員、少年補導(委)員会が合同で、中学生への「朝のあいさつ運動」を中学校校門前で毎週火曜日に25回延べ94人で実施した。

○環境浄化活動

(1) 少年の健全育成を阻害すると認められる有害図書等を取り扱う書店、コンビニ店舗等に対して、毎月1回の立入調査を実施した。

(2) 刃物取扱店および量販店(8店舗)について、条例確認の有無や年齢確認の状況などについての調査を行った。

(3) 小学校6年生を対象とした薬物乱用防止教室を東近江警察署、日野ライオンズクラブの協力を得て、町内5小学校で実施した。また日野中学校においても外部講師を招聘し講演会を実施した。

○広報啓発活動

(1) 非行防止の取り組みや情報、少年補導委員の活動状況等の記事を掲載した「少年センターだより」を5月23日、7月18日、11月21日、3月1日に発行し、5月から11月までは新聞折り込みで、3月から自治会配布に改め全戸配布した。

(2) 夏、秋に開催される予定だった「氏郷まつり2020」が中止となった

め、各公民館やわたむきホール虹で開催された文化祭で薬物乱用防止のための啓発展示を行った。また町立図書館でも実施した。

- (3) 例年、少年補導(委)員会が作成したペープサートを活用して幼稚園等で防犯教室を行っていたが、新型コロナの影響で中止となったため、11月から各小学校であいさつ運動を行い防犯啓発等に努めた。
- (4) 7月の青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間は新型コロナ感染防止のため街頭啓発を自粛した。11月の滋賀県子ども・若者育成支援強調月間は、量販店の協力を得て、店内放送やのぼり旗、チラシ、啓発品を店内に置かせていただき、啓発を行った。

○相談活動

総相談件数は電話、メール相談を含め延べ199回(37人)であった。

- (1) 中学生の来所相談については、子どもの学習支援事業や適応指導教室に参加している子ども達からが多く、保護者からも学校に馴染めないとの相談があった。主な相談内容は、学業のこと、学校生活のこと、友人のことなどが多かった。
- (2) 高校生の来所相談は延べ25回(7人)で、相談内容は、学校生活や学業不振で進級に不安を感じているとの相談や、不安を抱えて高校に進学したが、友人もでき、勉強にも意欲が出てきたとの報告もあった。
- (3) 就労相談は延べ93回(14人)で、主な相談内容は、中学時代に不登校で中学卒業時に進路が決められなかったため、高校進学やアルバイト先の紹介などでの相談があった。

また、高校に入学したがコロナで学校が休校になり、勉強に対する意欲がなくなり不登校となり相談に来所したケースもあった。

○適応指導教室の運営

- (1) 今年度より、サポートスクール「ステップ」を運営し、不登校児童・生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充等を行い、学校復帰を支援した。

初年度の登録来所者は中学生4人(1年生1人、2年生1人、3年生2人)で、毎日の来所や定まった日時に来所するのが困難なため、子どもたちにタイミングに合わせながら粘り強く指導を行った。その結果、3年生2人は高校への進学、2年生の1人は学校復帰ができた。

また保護者との懇談や学校関係者との連携にも努めた。

○子どもの学習支援事業

(1) 家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生等の学習意欲の向上や健全な成長を促すため、県から委託を受けて、子どもの学習支援事業「IPPO(いっぽ)」を、教育委員会部局と福祉部局の協力をいただき一体となって実施した。

実施にあたっては町内に在住する大学生等ボランティア(24人)に指導者として協力をいただき、10名の中学生に74回実施し、延べ456人の中学生の参加があった。

なお参加した10名の中学生は全員上級学校への進路が決定した。

また定期的なIPPO以外にも、放課後に立ち寄る中学生や、高校在籍者、中学卒業後に高校入学を目指す子どもたちの利用もあった。

○高等学校等訪問

(1) 中学校卒業後の生徒の状況を把握するため、8月から10月に日野高校をはじめ、東近江市、甲賀市、湖南市、草津市、大津市、近江八幡市、守山市の高等学校等を訪問し、日野町内より通学している生徒の在籍状況等を聴き取った。また福祉部局との情報共有に努めた。

○関係機関との連携

(1) 滋賀県青少年補導センター連絡協議会、滋賀県青少年育成県民会議、日野町青少年育成町民会議、日野町防犯自治会、社会を明るくする運動実行委員会をはじめとして、関係機関主催の会議、研修会等の行事に参加した。

令和2年度少年センター活動状況

(令和2年4月～令和3年3月)

パトロール等

小学校区パトロール	22回	延べ	40人
補導委員街頭補導	43回	延べ	186人
朝のあいさつ運動	中学校	25回	延べ 94人
	小学校	51回	

○相談業務

来所相談

中学生	延べ	2回	(2人)
高校生	延べ	25回	(7人)
専門学校生	延べ	1回	(1人)
無職少年	延べ	110回	(5人)
有職少年	延べ	5回	(2人)

電話相談

中学生	延べ	1回	(1人)
高校生	延べ	4回	(1人) 再掲

青少年相談 合計 延べ148回

保護者、学校等

来所	延べ	45回	(18人)
電話相談	延べ	6回	(2人) 1人再掲

総相談合計 延べ199回

全相談の内就労相談

高校生	延べ	21回	(5人)
無職少年	延べ	70回	(7人)
有職少年	延べ	2回	(2人)

○子どもの学習支援事業 IPP0

開催回数	74回
中学生参加人数	延べ456人 (10人)
大学生等ボランティア	延べ326人 (24人)
放課後立ち寄り学習	延べ257人 (107回)
高校在籍者、高校を目指す者	延べ53人 (49回)

○適応指導教室ステップ

来所回数	149回 (126日)
中学生	延べ184人 (4人)
保護者面談	6回
学校連絡会議	9回

○少年センターだより

4回発行
(新聞折り込み) 3回
(自治会全戸配布) 1回

月	日付	少年センター 少年補導委員会	日付	パトロール 朝のあいさつ運動	日付	有害環境浄化	相談 人数	日付	関係機関連携・訪問	日付	研修・会議	日付	IPPO ステップ関係会議
10月	7 9 19 28 24 31	少年補導委員会イベント部会 少年補導委員会ベープサート部会 小学校あいさつ運動各学校依頼 少年補導功労表彰伝達式 薬物乱用防止文化祭展示 (必佐公 ～31日) 薬物乱用防止文化祭展示 (日野公、東桜谷公、西桜谷公 西大路公、鎌掛公、 ～11月1日)	1 2 6 9 13 16 20 23 27 30	校区パトロール 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導	16	有害図書調査	来所延べ71人 家族9人 職場1人 他機関13人	8 9 20	高校訪問 (つくば開成高等学校) 高校訪問 (水口高等学校) 高校訪問 (司学館高等学校)	7 14 16 18 22	少年センター所長会議 青少年育成町民会議常任委員会 ケース会議 青少年のインターネット利用 環境づくりフォーラム 日野町通学路等の安全確保に係る 関係者会議	5 9 16	IPPO運営委員会議 ステップ保護者面談 ステップ連絡会
11月	7 13 19 21	薬物乱用防止文化祭展示 (南比都佐公 ～8日 わたむきホール ～15日 図書館 ～11月中) 少年補導委員会広報部会 少年補導委員会幹事会 少年センターだより発行	6 10 13 17 17 19 24 27	街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導 朝のあいさつ運動 校区パトロール 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導	12 17 27	刃物、有害図書調査 刃物、有害図書調査 薬物乱用防止研修会	本人48人	24	日野記念病院地域連携室訪問	2 6 11 11 17 18 20 27	ケース会議 高校訪問会議 校長会 更生保護女性会との懇談会 ケース会議 学校子ども支援機関ネットワーク会議 ケース会議 少年センター湖東ブロック研修会	2 11 12	ステップ連絡会 滋賀県教育支援センター 連絡協議会 滋賀県心の教育相談センター 巡回研修会
12月	3	少年補導委員会定例会	1 4 8 10 11 14 15 17 18 22 25	朝のあいさつ運動 街頭補導 朝のあいさつ運動 校区パトロール 街頭補導 校区パトロール 朝のあいさつ運動 校区パトロール 街頭補導 朝のあいさつ運動 街頭補導	4 17 18 23	有害図書調査 薬物乱用防止教室(西大路小) 有害図書調査 薬物乱用防止教室(必佐小)		24	生活生活支援ネットワーク会議	2 3 7 18 21	少年センター所長会議 子ども家庭支援地域協議会実務者会議 ケース会議 ケース会議 ケース会議	1 3 16 21 25	ステップ利用者ケース会議 ステップ連絡会 ステップ利用者ケース会議 ステップ保護者面談 ステップ連絡会
1月	27	東近江少年補導員幹事会	8 15 22 25 28 29	街頭補導 街頭補導 街頭補導 校区パトロール 校区パトロール 街頭補導	12 14 15	薬物乱用防止教室(南比都佐小) 薬物乱用防教室(日野小) 有害図書調査	来所延べ39人 電話延べ3人	4 18	新年あいさつの会 事業所就職依頼	6 13 19	無職少年職場ミーティング 学校子ども支援機関ネットワーク会議 ケース会議	15 20 25 27	ステップ保護者面談 ステップ保護者面談 ステップ連絡会 ステップ利用者ケース会議
2月			5 12 19 26	街頭補導 街頭補導 街頭補導 街頭補導	4 5 12	薬物乱用防止教室(桜谷小) 薬物乱用防止教室(日野中) 有害図書調査	家族5人 職場3人 本人34人	2	高校訪問 (日野高校)	1 10 16 18 24	ケース会議 少年センター所長会議 高校訪問会議 防犯自治会幹事会・連絡会 保護司会連絡研修会	16	ステップ連絡会
3月	1 2 11 12 16 17 18	少年センターだより発行 少年センター運営委員会 しおり作り 日野中学校卒業式 少年補導委員会広報部会 IPPO終了式 少年補導委員会幹事会	5 12 19 26	街頭補導 街頭補導 街頭補導 街頭補導	5	有害図書調査		22	中学3年生情報共有会議	2 2 3 8 11 11	地域生活支援ネットワーク会議 学校子ども支援機関ネットワーク会議 子ども家庭支援地域協議会実務者会議 ケース会議 ケース会議 ケース会議	10 12 18 23 25	サポートスクール運営会議 ステップ利用者ケース会議 ステップ連絡会議 IPPO運営委員会議 ステップ利用者ケース会議